

4月  
6日(日)から  
12日(土)は

# 守りたい 未来があるから 火の用心 春の火災予防運動です

運動期間中、  
午後7時にサイレンを  
鳴らします。  
火災と間違えないようご注意ください



春は空気が乾燥し、火災が発生しやすい時季です。火災の発生や、逃げ遅れを防止するポイントを消防署HPに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。 町消防署 (☎852・2028)



## 町全域で消火栓の点検を行います

下記の日程で町全域の消火栓の開放点検を行います。  
水道水に濁りが発生した場合は、しばらくの間蛇口から水を流し、様子を見ながら使用してください。

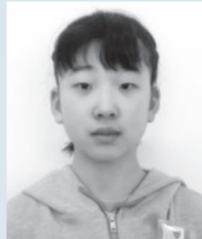
### ●実施地区と実施期間

- ▶五城目地区 4月7日(月)～13日(日)
- ▶馬川・馬場目地区 4月14日(月)～18日(金)
- ▶富津内・内川地区 4月19日(土)～23日(水)
- ▶森山・大川地区 4月24日(木)～27日(日)

町消防署 (☎852・2028) 町建設課 (☎852・5133)

## 防火・防災作文コンクール 最優秀賞受賞作品のご紹介

町火災予防組合が実施する「令和6年度防火・防災作文コンクール」で、伊藤旭陽さん(五城目小学校5年\*)が最優秀賞を受賞されました。



伊藤 旭陽さん

作文のタイトルは「日々の生活の中で続けられる防災」。作品の中で伊藤さんは、災害大国である日本で命を守るため、日々の生活の中で無理なく続けられる取り組みについて自身の考えを述べています。

全文は、町HPに掲載しています。QRコードからぜひご覧ください。

※令和6年度の学年で表記しています。



## 林野火災を防ごう!

春は空気が乾燥し風も強いことから、全国的に林野火災が多く発生する傾向にあります。

林野火災の主な出火原因は、火の不始末、不注意であるため、一人一人の防火意識が重要となります。

たばこのポイ捨てやごみ焼きは絶対にしない、不要不急のたき火・火入れは控えるなど基本的な火災予防対策を今一度徹底するようご協力をお願いします。

町消防署

## 4月1日(火)から消防関係の 電子申請方法が変わります

消防関係の各種電子申請は、これまでマイナポータル「びったりサービス」から申請が可能でしたが、4月1日(火)からe-Govでの申請に変更となります。詳細は、下のQRコードから町HPをご覧ください。

※これまでと同様に、勤務先やご自宅のパソコンから申請が可能です。

町消防署 (☎852・2028)



## がんばる人にも (敬称略)

### 第59回クラブ対抗スキー競技会

- ◆スキースラローム競技 小学生女子2部
  - ▶優勝 齊藤こあに (五城目小6年)
- ◆ジャイアントスラローム競技 小学生女子2部
  - ▶第2位 齊藤こあに (五城目小6年)
- ◆スキースラローム競技 小学生女子1部
  - ▶第2位 齊藤セルリ (五城目小2年)
- ◆ジャイアントスラローム競技 小学生女子1部

- ▶第2位 齊藤セルリ (五城目小2年)
- ### 第2回鬼神杯フットサル大会
- ◆U-8の部
    - ▶第3位 瀧上JFC 京野 正羽 (五城目小2年) 宮田ひまり (五城目小2年)

- ### 第4回秋田県短詩型文芸大会
- ◆小・中学生の部 川柳部門
    - ▶大賞 黒丸 瑠星 (五城目小5年)

- ### 防火・防災作文コンクール
- ▶最優秀賞 伊藤 旭陽 (五城目小5年)

※令和6年度の学年で表記しています。



昨年12月に秋田市で行われた表彰式の様子。

夏休みの宿題がきっかけで「東北電力・中学生作文コンクール」を知った石塚さん。自らの人生を振り返り将来の夢を見つめ直したいと思い、応募に踏み切ったそうです。記念すべき50回目のコンクールのテーマは「私のエネルギー」。東北6県と新潟県の中学生10,884名の中から、最優秀賞・文部科学大臣賞に選ばれました。

タイトルは「僕の決断 五城目町への移住と夢へのエネルギー」。文章の作成にあたり、自らの人生をひとつのストーリーとして読み手に訴えかけられるように工夫した、と語る石塚さん。作中では、体調不良に悩まされながらも、移住をきっかけに多くの人からエネルギーをもらい、医師を志すようになるまでの軌跡が生き生きと描かれて

輝け、五城目びと

言葉で伝える  
五城目がくれたエネルギー

東北電力・中学生作文コンクール  
最優秀賞・文部科学大臣賞受賞

石塚 隼 仁さん  
(五城目第一中学校2年・紀久栄町)

います。令和5年に、千葉県から五城目町に移住した石塚さん。作中で触れている「教育留学」について、「先生や友達が気さくに話しかけてくれて、1日目で友達がたくさんできました。五城目では、人の温かさや自然の豊かさに感動し、お米や水の美味しさに驚きました」と振り返ります。

石塚さんは、「受賞を機に、多くの方から声をかけていただきました。明るく楽しい毎日を過ごし、自分もエネルギーを皆さんに与えられるようになりたいです」と話していました。

※石塚さんの作品は、こちらのQRコードからご覧ください。



地域図書室

みんなあつまれ!

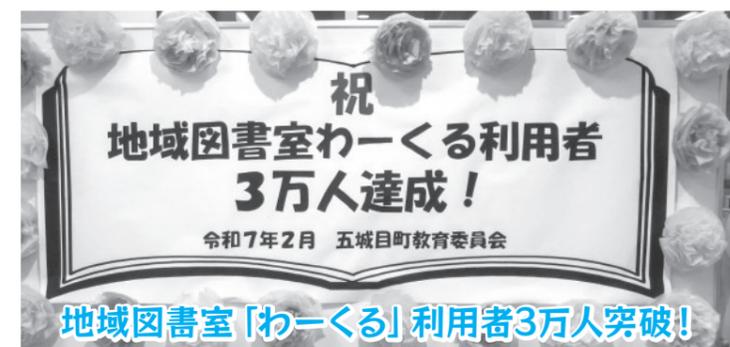
## わーくるだより

新着図書や蔵書は「蔵書検索システム」からどうぞ。QRコードからのアクセスはこちらから→



2月28日、地域図書室「わーくる」の利用者が3万人を突破しました。当日は、記念すべき3万人目の利用者となった小熊美奈子さん(新町)に畑澤教育長から記念品が贈られました。

定期的に利用されている小熊さんは、「わーくるの蔵書は読みやすいものばかりです」と話し、この日も本を探すために来室してくださいました。



わーくる  
開室時間

- ▶平日 午前10時30分～午後6時30分
  - ▶土日祝日 午前9時～午後5時
  - ▶休室日 毎週火曜日(祝日関係なく)、毎月第3木曜日
- 町 地域図書室「わーくる」(☎838・1162)